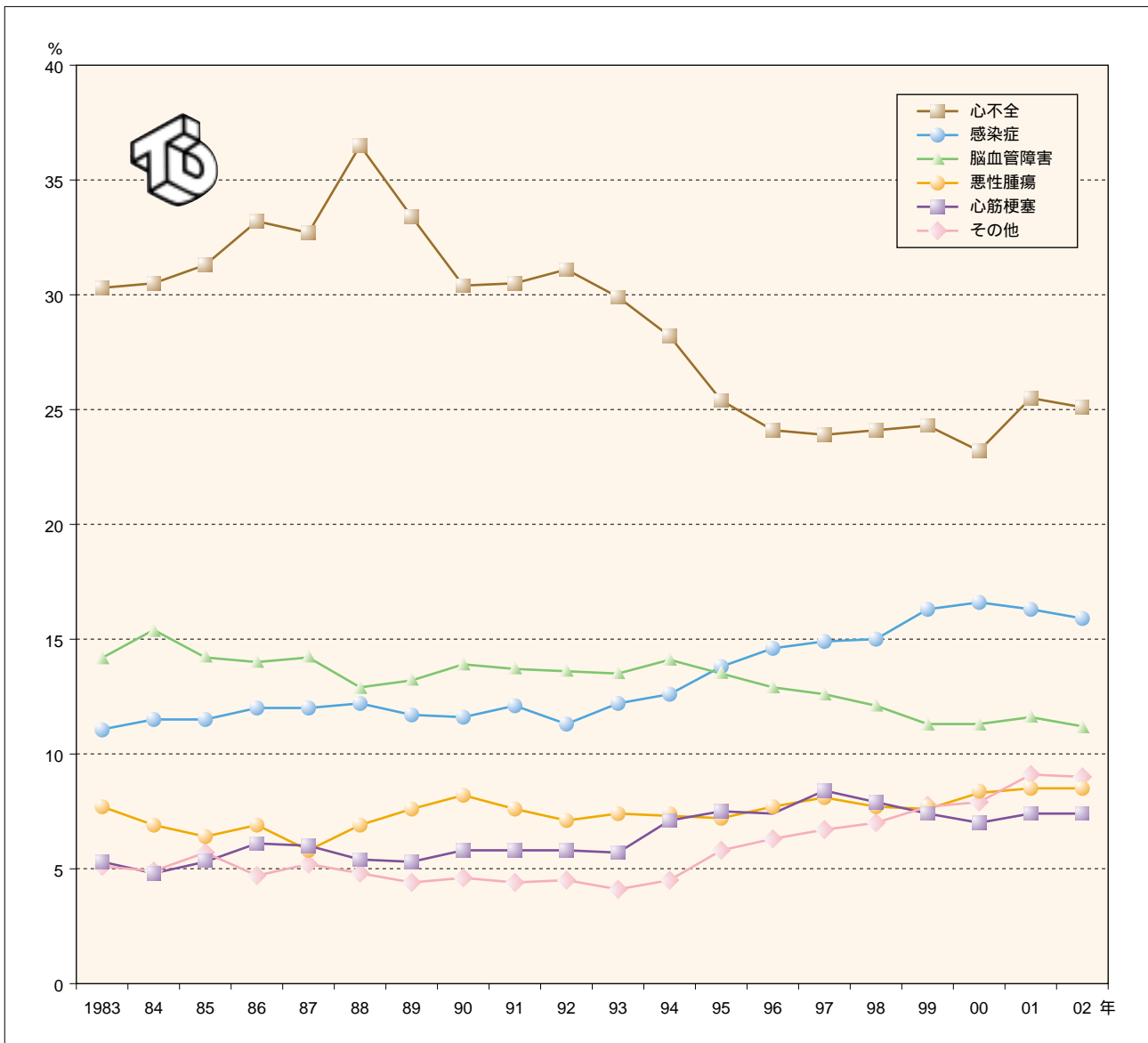


5) 死亡原因

(3) 年別死亡原因の推移 (図表18)



解説

年別死亡原因の推移

死亡原因の第1位は心不全です。2000年までは減少傾向が明らかでしたが、この2年間でやや増加しています。第2位は感染症であり、近年増加がみられます。これに対して第3位になった脳血管障害は減少傾向にあります。悪性腫瘍は例年通りほぼ一定で8.5%、心筋梗塞は7.4%と昨年と同じ比率です。